



「あいちゃん号」で配達に
「行ってきまーす」

入居者のみなさんの外出をはじめ、焼きだてのパンの配達や施設で受



共同募金のマスコット「愛ちゃん（右）と希望くん」から、愛称は「あいちゃん号」。

はが
共同募金が大活躍!!
しろう自立の家
しろう自立の家（波賀町小野）では、昨年ご協力いただいた共同募金の福祉施設配分を受け、6月に新しく車両を購入しました。



焼きだてパンの移動販売。活動の場も少しずつ地域へ広がっています

けている作業品の搬送など毎日活躍しています。
また、はりま自立の家と協働の作業所「チエシャージュッ（ドライブインながさわ隣）」では、知的障がいのある方の就業の場、地域のみなさんとのふれあいの場を目指して運営されています。
11月5日でオープン一周年を迎えます。当初は不安や戸惑いも多かったみなさんですが、今では笑顔の接客、慣れた手つきでパン作りを「楽しみ」ながら、作業されています。
今後、ますます地域とのふれあいや交流が広がるよう社協も応援していきます。
（波賀支部 森井裕矢）



自治会ごとの人口グラフが一番気になります!!
（河内自治会にて）

社協役職員が直接地域に出
年度は、六つの自治会で開催
8月下旬から順次開催し、今
予定です。

ちくさ

みなさんの意見を聴かせてください

「自治会別懇談会」スタート

社協が策定した第一次地域福祉推進計画の活動項目の中では、「自治会別懇談会の開催と社協活動の説明」を、今年度から三年の計画で市内全自治会を対象に、開催することとをあげています。

千種支部では、向き、社協の取り組みを説明し、社協への理解と協力を呼びかけるとともに、地域の実情やみなさんの社協活動に対する意見を把握することを目的に開催しています。

参加者からは、「社協が行っている寄付金は、強制でないとつうが、強制的に思っているので改善してほしい」

また「いろんな場所で介護保険事業の説明をして欲しい」など活発な意見をいただきました。各地域で、福祉活動の必要性についての理解が深まるよう、住民主体の身近な社協をめざし、活動していきます。

（千種支部 山本めぐみ）



たくさんの方に参加いただきました

今後の懇談会開催日（千種支部分）

10月20日（土）19:30—奥西山自治会

10月23日（火）19:30—千草自治会